

〔8月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

りこお
小二
エどうやい

名越蒼竹先生

幼・小学1年参考手本

そ
ひろせめい

広瀬舟雲先生

まへ
小二
田中ゆい

工藤永翠先生

小一
やまだあき
もの

小浜大明先生

〔8月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

小四 高島 力

実行

種谷萬城先生

小学3年参考手本

小三 山口つとむ

友人

千葉蒼玄先生

り魚
う

小四
山田和

半田藤扇先生

ん石
だ

小三
岩田海

川村美泉先生

〔8月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

小六

の
記念
日

田中學

山口仙草先生

小学5年参考手本

小五

山田花子

開始

小竹石雲先生

小五

市川勝

湖水

力
集中

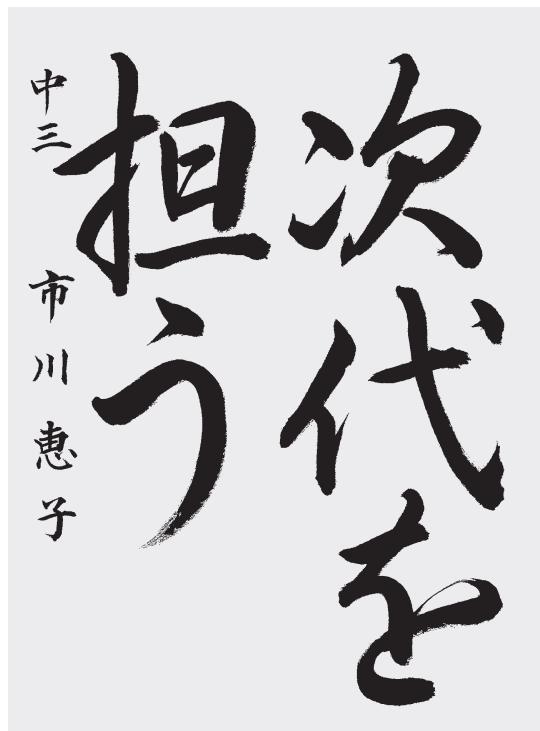
小六
大林光

片岡豪峰先生

坂本素雪先生

〔8月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

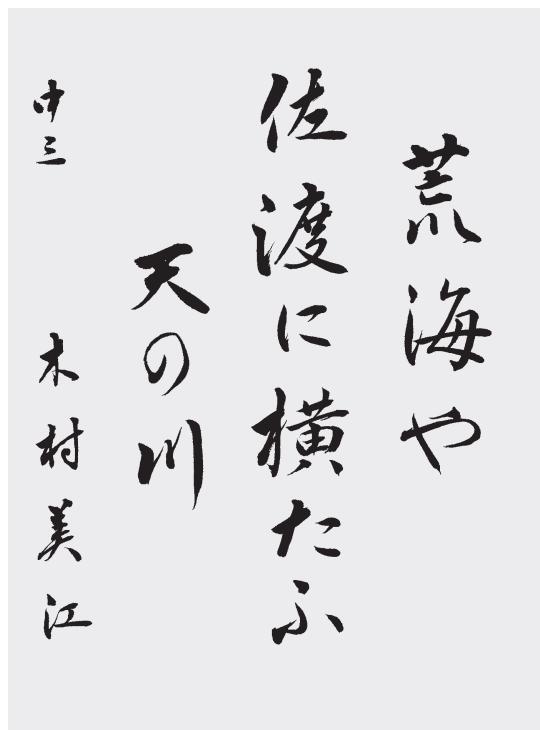
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



小林琴水先生



後藤大峰先生



辻元大雲先生



大平邑峰先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

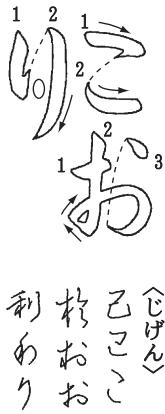
活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)



曾(じげん)



そ(じげん)
そ(明)
そ(教)



も(じげん)
も(もも)
の(の)

2年



中心
(ひつじゅん)

友人(ゴ) 友人(明) 友人(教) 友(はなす)

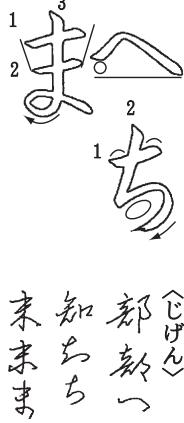
接する

約45度の角度で左下に払う



石(ひつじゅん)

一ア不石石(ゴ) 石だん(明) 石だん(教)



へちま(ゴ) へちま(明) へちま(教)

へちま(ゴ) へちま(明) へちま(教)

3年



中心
(ひつじゅん)

実行(ゴ) 実行(明) 実行(教)



中心
(ひつじゅん)

とめる
二つの左払いは
上下に並べる

筆順

宀 宮 実 実

実行(ゴ) 実行(明) 実行(教)

左右の縦部は
内側に向ける

等間かくに

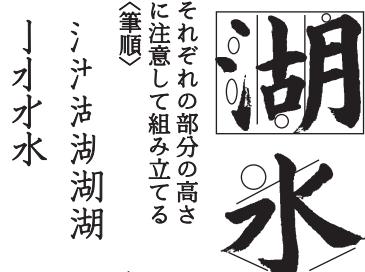
方向(ひつじゅん)

田(はなす)



魚(ひつじゅん)

魚つり(ゴ) 魚つり(明) 魚つり(教)



湖(ひつじゅん)

それぞれの部分の高さ
に注意して組み立てる

筆順

シ 汁 沽 湖 湖 湖

月(はなす)

水(はなす)

4年



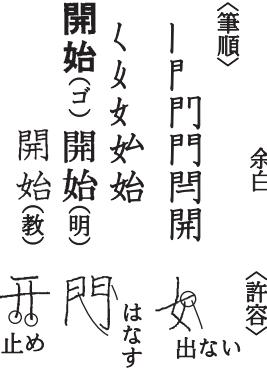
中心
(ひつじゅん)

余白
止め

筆順

一 戸 門 門 門 開

開始(ゴ) 開始(明) 開始(教)



中心
(ひつじゅん)

余白
止め

筆順

一 戸 門 門 門 開

開始(ゴ) 開始(明) 開始(教)

5年



ムは折れてから
右上に払う

湖水(ゴ) 湖水(明) 湖水(教)

硬筆参考手本

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

『みづ』

『みすび』

むすびとはらいに注意しましょう。

おれ

とめ

まげすぎない

むすび

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

252

253

254

255

256

257

258

259

260

261

262

263

264

265

266

267

268

269

270

271

272

273

274

275

276

277

278

279

280

281

282

283

284

285

286

287

288

289

290

291

292

293

294

295

296

297

298

299

300

301

302

303

304

305

306

307

308

309

310

〔8月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学四年

支 部 名	
段・級	
学 年	
四	
名 前	
氷 見 有 生	新聞を持ちより、今、 話題となつている記事 を調べました。

- 7 -

小学三年

支 部 名			
段 · 級	くれました。	ぎもん	点を教
学 年		ん	えて
三			
名 前			
池 和 広			

孝

筆順
一 土 卂 孝 敬 教
教 (三) 教 (明) 教 (教)

1 とめ 2 もち 3 上へつづけるきもちで
とめ を(教) を(明) を(教)

占とめ
点と 点てん(ヨ) 点てん(明) 点てん(教)

『注意』
四つのてんのほうこうに注意しましょう。

[8月6日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支部名	す 力 が あ る	現 代 で も そ の 心 を 動 か	歴 史 に 残 る 演 説 は	
段・級				
学年	六			
名前	池 愛里			

支部名	め た	を 止 め る	案 内 板	見 て 自 転 車
段・級	。			
学年	五			
名前	新山 陽二			



つくりの「力」を下に。
最後の画の長さと方向が大切
動(ゴ)動(明)動(教)

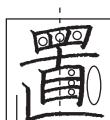


曲がり 説(ゴ)説(明)説(教)
「口」をへん平に



演(ヨ)演(明)演(教)

「演説」
「へん」と「つくり」の組み立て方に気を
つけて書きましょう。



置(ヨ)置(明)置(教)



亘(ヨ)車(ヨ)車(明)車(教)
転(ヨ)転(明)転(教)



長く
「女」をへん平に
(筆順)
案(ヨ)案(明)案(教)

『案内板』

漢字の字形を正しく整えて書きましょう。

[8月6日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生(行書)

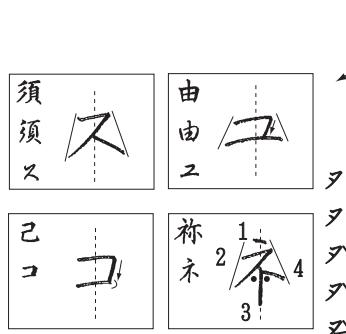
中学生(楷書)

支部名	広島の原爆ドームは、ユネスコの 世界遺産に登録され、平和への いのりを全人類に発信している。
段・級	
学年	
中二	
名前	野口茶子
野口茶子	

支部名	世界遺産に登録され、平和への いのりを全人類に発信している。
段・級	
学年	
中二	
名前	野口茶子
野口茶子	

和
⑩
類
⑪

・行書のワンポイントアドバイス
行書は楷書に比べて、筆路(点画の
つながり)が明確です。
これによって、和らぎや流れが生ま
れます。



中心発
ノダベベツ
〔筆順〕

『ユネスコの世界遺産』
漢字、ひらがな、カタカナをつりあいよく
書きましょう。漢字はすこし大きく。
ペ(はつがしら)の部

これからのおとぎ話と課題

令和5年9月号～6年2月号までの作品締切日と毛筆課題

授業で学習した。会員の工芸のは	和紙の町の伝統。社会工芸のは
り	の
た	の
し	の
た	の

ぜがふい	あたたかいか
き	か
た	い
き	か
た	か

小2	きたら	雲の上をさんぽで
つ	ら	を
て	ら	ん
、	ら	ぱ
す	ら	で

小3	意して聞こう。	友だちの意見を注
い	こ	う。

小4	いに出しあがせ	変わりに出しが青に
い	わ	だ
に	わ	と
走	る	り
り	と	の
出	、	信
し	車	号
た	が	が
。	い	青
い	つ	に
せ	せ	に

9月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日
の夕映え の富士	名月	正倉院	朝食	林道	田んぼ	ひろば	る 9月7日 9月
がもり がもりみじ	前代未聞	一心同体	飛ぶ	金メダル	秋	ねがい	つき 10月6日 10月
馬耳東風	文徳(九成宮・臨書)	有名な人	家族	町村	方向	もみじ	え 11月6日 11月
法隆寺 がなるなり	柿くえば鐘	達成感	時計	安全	虫かご	月	よむ 12月4日 12月
理路整然	臨海(九成宮・集字)	筆の里	風景	月光	見る	えがお	は 1月8日 1月
吹く あらし	詩を書く	波の音	大切	竹やぶ	ダム	すみ	すみ 2月7日 2月
晴耕雨読	曲水(蘭亭序・臨書)	海岸線	星ふる夜	千歩	広がり	き 1月8日 1月	き 1月8日 1月
広める	見聞を	楽しい声	絵画	冬ごもり	夕やけ	ふゆ	ふゆ 2月7日 2月
心機一転	惠風(蘭亭序・臨書)	固い決意	百人一首	生きる力	たつ年	おせち	ね 2月7日 2月
暗中模索	先聖(孔子廟・臨書)	観察力	理想	新春	はつゆめ	ぞうに	もち 2月7日 2月
梅林 美しい	世界旅行	お手伝い	文庫	自由	よろこび	ゆびわ	む 2月7日 2月
			道路	点画	図工	ポスト	やま 2月7日 2月

環境問題について友達と意見交換し、「私たちは何をすべきか」を考えた。	
換	交
し、	た
「私	は
た	は

書写を知り 学び楽しむ



廣瀨舟雲先生

講師の廣瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

賞状をいただくととてもうれしいものです。大切に家に持つて帰り、子供の頃、額に入れ自分の部屋に飾り、さらに上の賞を目指そうと心に秘めて精進したことを思い出します。それから月日は流れ、今では賞状を揮毫する立場になりました。今回は、賞状の書式の見どころについて、ほんの少しですがお話しします。初めて全文揮毫を依頼されたときは、すでに先達によって書かれたものを参考に見様見真似で書きました。そうするうちに揮毫するからには最も正しい書式で書きたいと思うようになり、本で調べたり、賞状揮毫に詳しい専門家に細かい部分の秘訣をお聞きしたりして賞状揮毫のための知識を高めました。そうすると今まで知らなかつたことがいくつもあることが分かったのです。ここでは、今回のテーマである「身の回りの書の鑑賞に通じる一番興味深いと思われる例を紹介したいと思います。

ここに東京都のシンボルマークが上部に印刷され、その各機関が使用している賞状用紙に揮毫されたものを掲載しました。このマークはイチヨウのマークと一般には呼ばれ親しまれていますが、実はTOKYOのTを象ったものということです。国や各都道府県ではこのようにマークを入れた独自のデザインの賞状用紙を作つて用いていることが多いので、これらの用紙を比較し鑑賞するのも面白いと思います。ところでこの賞状の最後から二行目の「平成三十一年」の行頭の位置と、授与者の肩書「東京都産業労働局長」の行頭の位置をご覧ください。少し後



ます。これは全体配
めに単に下げたと考
えが、そうではない
は単なる元号として
として敬意を表し、
の位置にしていると
官公庁から発行され
る限りみんなこの書
分かりました。

第77回 身の回りの書3・賞状

今月のホープ



細やかな筆先の動きが実に美しく、思わず見入ってしまいました。字形もよく整い、気持ちのつながりも自然で見事です。

支部名	一心会
段・級	
学年	六
氏名	相澤春歌

古典芸能は人々の大切な心の財産として受けつがれていく。

中三 福田椿彩 (玉川)



おお どうどう もじでな 名前も丁寧で収まり良く立派に仕上がりました。
スケールの大きい堂々とした文字で生き生きとした線が魅力です。名前も丁寧で収まり良く立派に仕上がりました。

小六 相澤春歌 (一心会)

支部名	東葉
段・級	二上
学年	五
氏名	大槻海斗

友達は、学級会が始まるとき元気に手を上げて発言しました。

小二 坂本果音 (雅翠会)

正確で整った字形は抜群の美しさです。懐大きく、温かみもあり安定した作。名前も丁寧で堂々と書けました。

強い筆力で一点一画を着実に書いた立派な作品です。筆勢もあり、漢字・かな共に気迫が伝わってきます。

小五 大槻海斗 (東葉)

春季昇段級試験最優秀作品



重厚な線質ですが温かみがあり、筆の弾力を巧く生かしています。しなやかなリズムは名前まで美しく全うし逸格です。

支部名	岡水
段・級	準特
学年	中三
氏名	赤羽根 莉子
（昌水）	
智に働けば角が立つ。情にやさしさば流される。意地を通せば窮屈だ。 とかくに人の世は住みにくい。	

おだやかな温か味のある線質で、ゆったりとした構えと大きな動きを持つ個性的な力作です。配字が絶妙。

中三 齊藤 みなみ（矢巾）



あふれる気力で一点一画しっかりと筆を運び、心身共に充実した姿がうかがえて感動しました。名前まで全て堂々としています。

中三 赤羽根 莉子（昌水）

支部名	桐の会
段・級	
学年	六
氏名	小倉 健
と 目 玉 焼 き と 野 菜 い た め が 並 ん て い ま し た 。 テ ー ブ ル に は 、 パ ン	

しっかりとした線の中に、鍛練した太細の妙趣があふれています。字形がよく整い明るい作です。

小六 岡本睦祥（雲母）

小六 小倉 健（桐の会）

第77回書道芸術院展併催

第75回記念 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会期 令和6年2月6日(火)～2月11日(日・祝) 9:30～17:30

(入場は30分前まで)

ただし、2月11日は14:00まで(入場は30分前まで)

会場 東京都美術館(東京都台東区上野公園)

参加資格 第1部 幼児・小学生

第2部 中学生

第3部 高校生

第4部 大学生・専門学校生

(前回までの大賞受賞者は、同一部門内(例 第1部小学生部の内)においては招待出品とします。出品料は無料)

部門 ① 半紙部門(たて34cm よこ25cm)

② 半切1/2部門(70cm×35cm)

(どちらの部門にも出品できます。)

	半紙部門	半切1/2部門
出品点数	<ul style="list-style-type: none">一人何点でも出品できます。団体、個人とも10点以上で参加できます。	<ul style="list-style-type: none">一人3点まで出品できます。団体、個人とも1点以上で参加できます。
※半紙と半切1/2のどちらかが規定数に達していれば出品できます。		
出品料	• 1点 500円	• 1点 1000円 (一人3点まで)
募集作品	1 書写、書道作品、字句は自由 2 毛筆、硬筆など表現自由。 3 幼小中学生は <u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。	1 幼児・小・中学生は <u>別紙規定課題</u> または <u>自由課題</u> 自由課題…2文字、学年で使用するもの。 2 高校、大学生は <u>課題自由</u> (創作または臨書) 3 幼小中学生は <u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	• 普通の半紙版以内(たて長使用) (たて34cm よこ25cm以内) (この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付)	• 小画箋半切1/2以内(70cm×35cm) • 幼児・小・中学生は縦長使用に限る • 高校・大学生は縦横自由(創作臨書自由) (この大きさ以内のものは半切1/2に糊付)
出品要領	1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 ※多数出品の場合も1枚ごとに全て記入 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。	1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 ※3点出品の場合も1枚ごとに記入 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。

作品締切・搬入 日時 令和5年(2023年)10月24日(火)

場所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階
書道芸術院内 全国学生書道展事務局

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

・出 品 資 格

- ・本展出品指導者
- ・「書道芸術学生版」支部指導者
- ・書道芸術院審査会員

・会 期

- ・令和6年2月6日(火)～2月11日(日・祝)

・会 場

- ・第75回記念 全国学生書道展会場
(東京都美術館)

・作 品 寸 法

- ・半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由)

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

・マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

・出 品 料

- ・15,000 円

(1人1点、表装料・返送料含む)

・出 品 手 続き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ送付します。
- ・必要な方はご請求ください。

・出 品 締 切

- ・令和5年10月24日(火)
(学生展作品と同じ)

・詳しく述べは別紙要項をご覧ください。

◇ お 知 ら せ ◇

事務所の夏季休暇は

8月11日(金)～16日(水)とさせていただきます。
よろしくお願ひいたします。

公益財団法人 書道芸術院



【お知らせ】

左記QRコードから書道芸術院のホームページにはいることができます。
ご活用ください。

9月号毛筆参考手本（予告）9月7日締め切り分

幼・1年

いねが
小二 中川りく

ばひろ
小二 石田 花

2年

つき
小一 かせともこ
きたむらゆみこ

ダルメ
小四 夏目 真一
金

林道
小四 市川 京子

4年

ぼ田ん
小三 川上はるか
秋

小三 大山知子

3年

同一心
小六 山田 正
体

院正倉
小六 林洋平

6年

飛ぶ
小五 大空のぞみ
朝食

小五 三好美雪

5年

かぐり
中三 仲本まみ
もや

夕映え
中三 藤木麗

未前代
中一 西山進

名月
中一 田川 優

中学

「おくのほそ道」です。
「荒海や佐渡に横たつ天の川」を現代語訳にす
ると、「あれ、狂う日本海の荒波に向こうには佐
渡島がある。空を見上げると、白く美しい天
の川が佐渡の方まで伸びていて、とても雄大だ」という意味で、芭蕉が新潟県出
ています。

雲崎の浜から遙かに佐渡を望んで詠んだとされ
ます。
○今月のお手本 「荒海や佐渡に横たつ天の川」
は、松尾芭蕉の「おくのほそ道」の一句です。
○六九年(1689)に弟子の曾良とともに江戸と二
年ほど間の旅をしました。その旅の体験や各地の
様子などを文章や俳句でまとめた紀行文が

書いてしまったので、ご活用ください。
○7月12日より、第74回毎日書道展が開催され
ます。毎日書道展は、出品数約3万点の国際的な
最大規模の公募展です。書道芸術院の先生方
が多く出品していますので、是非足を運んで

みてください。
○今年の手本 「荒海や佐渡に横たつ天の川」
は、松尾芭蕉の「おくのほそ道」の一 句です。
○六九年(1689)に弟子の曾良とともに江戸と二
年ほど間の旅をしました。その旅の体験や各地の
様子などを文章や俳句でまとめた紀行文が

180集余録